

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 千葉北西連絡道路

基本施策名： 5-1 適正な土地利用の推進

担当部課名： 都市部都市計画課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	35	0	0	0	0	35
補正後予算額	—	—	—	—	—	—
決算額	21	0	0	0	0	21

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

千葉北西連絡道路の早期実現に向けて、国土交通省と財務省への要望活動を行うとともに、国や県、沿線市と連携して千葉北西連絡道路の検討内容を紹介するパネル展などを実施し、広く住民への周知を図ります。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

令和6年1月16日に千葉東葛間広域幹線道路建設促進期成同盟会として、国土交通省と財務省へ早期実現に向けた要望活動を行うとともに、2月19日に計画段階評価のため設立された地元検討会に出席しました。

また、千葉北西連絡道路について広く住民の方に知っていただくため、沿道4市での持ち回りで、令和5年11月17日から23日は我孫子ショッピングプラザにおいて、12月22日から27日は市民プラザにおいてパネル展を実施しました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：若い世代の住宅取得支援事業

基本施策名：5-2 住環境の保全とまちなみの魅力向上

担当部課名：都市部建築住宅課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	23,169	10,417	0	0	0	12,752
補正後予算額	21,169	9,517	0	0	0	11,652
決算額	20,219	7,230	0	0	0	12,989

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

市内での若い世代の定住化を促進するため、40歳未満の人（夫婦の場合はどちらかで可）が市内に住宅を取得し、市内東側地区での住宅取得（10万円）、または市外からの転入者（5万円）の補助要件のいずれか、または両方に該当する場合に最大15万円の補助金を交付します。

より多くの人々が制度を利用し移住・定住につながるよう、広報やホームページ等への掲載、市内外の不動産業者やハウスメーカー等との連携により、周知を図ります。

3. 進行状況の報告

報告基準日：令和6年4月1日

令和5年度の申請件数は246件、このうち市外から東側地区への転入が61件、市内から東側地区での取得が36件、市外から東側地区以外への転入が149件ありました。

周知活動については、広報あびこに計6回掲載、LINEやX(旧Twitter)等のSNSに計3回投稿するとともに、ホームページにおいて常時案内しました。また、制度を周知するためのカラーチラシ3,500枚を作成し、関係各課、関連団体や子育て支援施設4か所、市外住宅展示場6か所、市内外の不動産業者535者などに配布を依頼して積極的に周知するとともに、令和6年度末の事業終了に関する注意喚起を行いました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 常磐線・成田線の利便性向上

基本施策名： 5-3 公共交通の利便性向上

担当部課名： 企画総務部企画政策課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	1,040	0	0	0	0	1,040
補正後予算額	1,059	0	0	0	0	1,059
決算額	1,029	0	0	0	0	1,029

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

市民が快適に鉄道を利用し、沿線地域が活性化されるよう、沿線自治体などと連携し、重要な公共交通機関であるJR常磐線やJR成田線の輸送力の強化と利便性の向上を図るため、7月に成田線沿線自治体で構成する成田線活性化推進協議会においてJR東日本首都圏本部と千葉支社への要望活動を行います。また、8月以降に千葉県と県内自治体で構成する千葉県JR線複線化等促進期成同盟においてJR東日本本社、首都圏本部、千葉支社、東京メトロ株式会社及び国土交通省への要望活動を行います。

我孫子駅南口エレベーターホール内に音声装置を設置し、市制施行50周年記念事業として行った我孫子駅発車メロディと同じ音源を放送することで、駅利用者に対して、市及び常磐線への愛着とイメージアップにつなげていきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

成田線活性化推進協議会において、7月11日にJR東日本首都圏本部、26日にJR東日本千葉支社へ増発や接続改善などの利便性向上を軸として要望活動を行いました。また、千葉県JR線複線化等促進期成同盟においては、JR東日本本社、首都圏本部、千葉支社にダイヤ改正及び施設整備等の利便性向上について等、国土交通省に対しては、自然災害発生時における対策、鉄道輸送の安全対策及びバリアフリー化の推進についてなどを記載した要望書をそれぞれ提出しました。

令和6年3月には、我孫子駅南口エレベーターホール内に音声装置を設置し、駅利用者に対して、市及び常磐線への愛着とイメージアップを図っています。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 我孫子・天王台駅ホームドア整備基本施策名： 5-3 公共交通の利便性向上担当部課名： 建設部交通政策課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	120,000	0	40,000	60,000	0	20,000
補正後予算額	51,577	0	35,900	0	0	15,677
決算額	51,577	0	35,900	0	0	15,677

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

駅施設の利便性向上を図るため、JR東日本が実施する駅構内のホームドアの整備について支援します。

令和5年度は、天王台駅常磐線緩行線のホームドアの整備を実施し、年度内に完了する見込みです。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

令和5年12月に天王台駅緩行線ホームドア設置工事は完成し、使用を開始しました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： （仮称）シャトルバスの実証運行基本施策名： 5-3 公共交通の利便性向上担当部課名： 建設部交通政策課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	0	0	0	0	0	0
補正後予算額	-	-	-	-	-	-
決算額	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

市内東地区の利便性向上を図るため、新たな移動手段として（仮称）シャトルバスの実証運行を行います。年度内の実証運行を目指して、我孫子市地域公共交通協議会などで検討を進めていきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

（仮称）シャトルバスは、「布佐ルート実証運行バス」と名称を改め、令和6年9月から実証運行を開始します。実証運行期間中は、利用者等のアンケート調査を実施し、本格運行に向けた市民ニーズの把握を行います。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 中峠・古戸の道路整備基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	27,609	0	0	14,100	0	13,509
補正後予算額	27,158	0	0	14,100	0	13,058
決算額	7,860	0	0	0	0	7,860

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

中峠・古戸区における道路狭あい箇所の改善を図るため、二箇所の道路拡幅工事を行います。6月から用地測量を行い、事業用地の寄付を受けた上で電柱の移設及び道路の拡幅工事に着手し、年度内の完了を目指します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

用地測量業務及び事業用地の寄付は年度内に完了しました。
道路の拡幅工事及び電柱の移設について、工事に時間を要したことから年度内に完了しなかったため、令和6年度に繰り越しました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 下ヶ戸・中里線外1線の整備

基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備

担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	139,908	9,014	0	92,000	0	38,894
補正後予算額	139,868	9,014	0	92,000	0	38,844
決算額	87,974	9,014	0	74,500	0	4,460

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

令和4年度から繰り越して実施している(仮称)湖北消防署予定地に隣接する約100m区間と取り付け道路の整備について、早期に工事を完了させるとともに、工事区間の暫定供用に係る県警との協議を整えます。

また、県警協議の中で必要となった356号バイパスとの接続部の交差点形状を含めた詳細設計の修正業務を行い、この設計の完了後に近隣や地権者への説明会を実施した上で用地交渉を開始し、残る事業用地の取得を進めます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

令和4年度から繰り越した約100m区間の都市計画道路及び取り付け道路の整備について、警察との道路協議に時間を要したことから年度内に完了しなかったため、令和6年度に繰り越しました。

また、道路修正設計業務委託も年度内に完了しなかったため、令和6年度に繰り越しました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 土谷津地区の道路整備基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	77,098	15,200	0	29,000	0	32,898
補正後予算額	76,625	11,286	0	32,600	0	32,734
決算額	16,778	0	0	6,700	0	10,078

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

令和4年度に道路拡幅工事が完了した第一工区の境界杭の設置、道路境界確定図の作成を行います。また、令和4年度から繰り越して実施している第二工区の事業用地の分筆登記を早期に完了させた上で、秋ごろからは道路拡幅工事に着手し、令和5年度末の全線開通を目指します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

道路拡幅工事が完了した第一工区の境界杭の設置及び度往路境界確定図の作成を行いました。また、令和4年度から繰り越していた第二工区の事業用地の登記手続きが完了し、道路拡幅工事に着手しましたが、工事に時間を要したことから年度内に完了しなかったため、令和6年度に繰り越しました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 布佐小学校入口交差点改良事業

基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備

担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	30,450	0	0	15,300	0	15,150
補正後予算額	12,304	0	0	200	0	12,104
決算額	3,850	0	0	0	0	3,850

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

児童の安全な通行を確保するため、布佐小学校入口交差点及び小学校につながる道路の拡幅を行います。

令和5年度は地権者との交渉を行い、事業用地の取得を進め、併せて支障となる電柱の移設を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

道路の拡幅に伴う事業用地の取得について、用地交渉に時間を要したため地権者3名のうち1名と土地売買契約を締結しましたが、2名については令和6年度に土地売買契約を締結予定です。また、電柱の移設も令和6年度に行います。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 並木小学校通学路整備

基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備

担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	21,688	0	0	11,900	0	9,788
補正後予算額	7,244	0	0	0	0	7,244
決算額	3,090	0	0	0	0	3,090

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

安全な通学路を確保するため、並木小学校につながる道路の拡幅を行います。
令和5年度は、令和4年度から繰り越して実施している道路の詳細設計を早期に完了させるとともに、用地測量及び物件調査を実施の上、地権者との交渉を行い、事業用地の取得を進めます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

道路拡幅に必要な用地測量を実施しましたが、公図と現地に差異があり、図面の修正に時間を要したことから用地測量業務が年度内に完了しなかったため、令和6年度に繰り越しました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 公園坂通りの整備基本施策名： 5-4 安全で快適な道路の整備担当部課名： 建設部道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	5,654	0	0	0	0	5,654
補正後予算額	23,254	0	0	0	0	23,254
決算額	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

令和4年度に行った無電柱化の検討結果を基に住民や関係機関と整備方針について協議し、無電柱化計画の策定に向けて検討するとともに、「公園坂通り周辺地区まちづくり懇談会」において意見交換を行いながら、警察と協議を行い、暫定的な道路整備を進めます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

公園坂通りの暫定整備について、警察との協議に時間を要したことから年度内に暫定整備工事が完了しなかったため、令和6年度に繰り越しました。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 利根川ゆうゆう公園の施設整備・適正利用の推進基本施策名： 5-5 利用したくなる公園の整備担当部課名： 都市部公園緑地課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	10,481	0	0	0	0	10,481
補正後予算額	10,362	0	0	0	0	10,362
決算額	10,362	0	0	0	0	10,362

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

利根川ゆうゆう公園内のトイレの内、11基が経年劣化による故障で使用に支障が出ているため、令和5年度は秋のシルバーウィークの時期までを目途に5基の更新を行います。

また、ゴールデンウィークなどの利用者が多い期間では、デイキャンプ広場の適正利用を推進するため、広場出入口付近に夜間不正利用対策として簡易バリケードを設置します。併せて、公園内のパトロールやバリケードの開閉作業を含めた業務を委託します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

経年劣化による故障で使用に支障が出ていた11基のトイレのうち、今年度更新分5基の工事は9月に完了し、新たなトイレの供用を開始しました。

また、ゴールデンウィークと9月の連休に、夜間不正利用対策として簡易バリケードを設置し、併せて公園内のパトロールやバリケードの開閉作業を含めた業務を委託しました。ゴールデンウィークと9月の連休とも大きなトラブルはありませんでした。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 久寺家1・2丁目地区の下水道管路整備

基本施策名： 5-6 下水道の整備と普及

担当部課名： 建設部下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	112,000	48,500	0	54,000	8,600	900
補正後予算額	93,091	36,883	0	51,000	5,100	108
決算額	89,431	37,949	0	46,300	5,100	82

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

当該地区の汚水は、地区内にある汚水処理中継所に流入し、ポンプ排水によって、久寺家処理場にて処理されています。下部において、平成25年度に流域下水道への切替えが完了していることから、早期に下水道整備を行います。

- ・舗装復旧工事：工期7月～9月
- ・下水道管布設工事（3工区）：工期9月～3月
- ・水道管切廻し工事：工期：10月～12月

【繰越事業】

- ・下水道管布設工事（1工区）：6月末完了予定
- ・舗装復旧工事：工期7月～10月

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

繰越している公共下水道管布設工事については、7月上旬に完了しています。

舗装復旧工事については、6月に契約の締結を行い、7月下旬から工事に着手し、9月末に完了しています。

公共下水道管布設工事（3工区）については、9月に契約の締結を行い、10月上旬から工事に着手し、3月に完了しています。

水道管切廻し工事については、現場調査の結果、既設水道管が下水道管布設工事の支障とならないことが判明したため、工事の実施はしていません。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 下ヶ戸西側地区の下水道管路整備基本施策名： 5-6 下水道の整備と普及担当部課名： 建設部下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	77,400	22,660	0	48,700	0	6,040
補正後予算額	65,995	21,268	0	39,000	0	5,727
決算額	63,123	20,203	0	41,400	0	1,520

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

下ヶ戸西側地区の下水道整備を行い、良好な生活環境の形成を図ります。

- ・ 舗装復旧工事：工期：7月～9月
- ・ 実施設計業務委託：工期：7月～2月
- ・ 下水道管布設工事（8工区）：工期：11月～3月

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

舗装復旧工事については、6月に契約の締結を行い、7月下旬から工事に着手し、10月に完了しています。

実施設計業務委託については、6月に契約の締結を行い、7月下旬から着手し、12月に完了しています。

公共下水道管敷設工事（8工区）については、7月に契約の締結を行い、8月下旬から工事に着手し、3月に完了しています。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 湖北駅北口（東側・西側）地区下水道管路整備

基本施策名： 5-6 下水道の整備と普及

担当部課名： 建設部下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	74,530	26,950	0	42,000	3,500	2,080
補正後予算額	56,273	26,749	0	29,300	0	224
決算額	56,273	26,748	0	29,300	0	225

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

湖北駅北口（東側・西側）地区の下水道整備を行い、良好な生活環境の形成を図ります。

- ・舗装復旧工事（東側・西側）：工期：5月～7月
- ・下水道管布設工事（16工区）（西側）：工期：7月～11月
- ・下水道管布設工事（17工区）（東側）：工期：8月～1月
- ・水道管切廻し工事（東側）：工期：9月～11月

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年4月1日

湖北駅北口西側地区における舗装復旧工事については、4月に契約の締結を行い、6月中旬から工事に着手し、7月に完了しています。

公共下水道管敷設工事（16工区）については、6月に契約の締結を行い、7月下旬から工事に着手し、12月に完了しています。

公共下水道管敷設工事（17工区）については、7月に契約の締結を行い、7月下旬から工事に着手し、11月に完了しています。